

令和2年度 相談支援従事者初任者研修プログラム

◇講義

開催日	時間	内容	目的
[1日目] 9月24日(木)	9:00～ 9:25	受付	※全席指定席です。研修初日のみ9:00までにご着席ください。
	9:25～ 9:30	事務オリエンテーション	
	9:30～ 10:00	ガイダンス	研修の位置づけや講義内容、意図の説明。また、上記の研修の目標、課題について説明し、研修の目的を明確にする。
	10:00～12:00	「相談支援の目的」	障がい者の人権について理解を深め、実践から、障がい者を取り巻く環境や障がい児者の置かれている状況を理解するとともに、相談支援の目的を理解する。
	12:00～13:00	昼食	
	13:00～13:40	「相談支援の目的」 障がい者の地域生活支援	当事者発表を通じ、障がいのある方の暮らし、楽しみやつらさなどの生の声を聞くことで実践に役立てる。
	13:50～15:20	「障害者総合支援法の理念・現状とサービス提供プロセス及びその他関連する法律等に関する理解」	障害者総合支援法の目的、基本理念や障害福祉サービス等の基本的な内容を理解する。また、関連する法律の理解をする。
	15:30～17:00	「相談支援における地域への視点及び障害者総合支援法における相談支援の基本」	障害福祉サービス等の提供における相談支援専門員のとサービス管理責任者の役割、両者の関係性を理解する。サービス提供において利用者の権利擁護と虐待防止をはかるために相談支援専門員とサービス管理責任者が果たすべき役割を理解する。
	17:00	終了	

開催日	時間	内容	目的
[2日目] 9月25日(金)	9:00～ 9:25	受付	
	9:25～ 9:30	事務オリエンテーション	
	9:30～11:30	相談支援の基本的視点Ⅰ	エンパワメント及び本人を中心とした（本人の選択・決定）支援を実施するにあたり、相談支援の基本的な姿勢について理解を深める。
	11:30～12:30	昼食	
	12:30～14:00	相談支援に必要な技術	本人を中心とした（本人の選択・決定）支援にあたり、獲得すべき技術についての理解を深める。
	14:10～15:40	相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス（ケアマネジメント概論）	事例等を活用し、本人を中心としたケアマネジメントの目的、意思決定に配慮した一連のプロセスについて理解する。
	15:50～17:10	地域の活用と相談支援体制の構築	個別の相談支援活動から見出される課題を地域課題として共有し、解決に向け官民による協働が行われる協議会の目的や仕組み、機能について理解する。 各相談支援事業の役割と機能（指定・委託・基幹）の役割を理解し相互が連携することにより効果的な相談支援体制が構築されることへの理解を深める。

※A会場の全課程受講者は、研修終了後に実習に関する説明があります。

◇演習

開催日	時間	内容	目的
[1日目] 10月13日(火)	8:30~8:55	受付	
	8:55~9:00	事務オリエンテーション	
	9:00~17:05 昼休憩 (60分) その他 適宜休憩	「ケアマネジメントの実践」 (演習Ⅰ)	演習1日目のタイムスケジュールを提示する。 研修の目標、課題、演習の目的を確認する。 事例を通して、本人主体の視点やアセスメントの重要性を理解する。
[2日目] 10月14日(水)	9:00~16:30 昼休憩 (60分) その他 適宜休憩	ケアマネジメントの実践 「演習Ⅱ」	事例を通して、本人主体の視点やアセスメントの重要性を理解する。
		実習ガイダンス	実際の事例を選定して、ケアマネジメントプロセスを個別学習する実習方法について説明する。
[3日目] 10月29日(木)	9:00~16:30 昼休憩 (60分) その他 適宜休憩	ケアマネジメントの実践 「演習Ⅲ」	実習で作成した各自のアセスメントについて共有し、計画作成の確認を行う
		実地研修ガイダンス	地域における実地研修の方法について確認を行う
[4日目] 11月25日(水)	9:00~16:30 昼休憩 (60分) その他 適宜休憩	ケアマネジメントの実践 「演習Ⅳ」	実習で作成した各自のサービス等利用計画書を共有し、理解を深めるとともに、その後につながるモニタリングについても理解する。
[5日目] 11月26日(木)	9:00~16:00 昼休憩 (60分) その他 適宜休憩	ケアマネジメントの実践 「演習Ⅴ」	実地研修における相談支援専門員として活動するフィールドの理解を深めるとともに、これまでの研修をふりかえり、相談支援専門員として実践していく準備とする。